



伊万里信用金庫行動綱領

伊万里信用金庫は、高い公共性を有し、地域の中小企業と地域住民のための協同組織の金融機関として、①中小企業の健全な発展、②豊かな国民生活の実現、③地域社会繁栄への奉仕の三つのビジョンのもと、その社会的使命を自覚し地域の発展のために尽力してきた。

これからもこうした社会的使命と責任を全うする金融機関として、地域社会の負託に応え、これまで以上の揺るぎない信頼を確立するために、本行動綱領を定めるものである。

(信用金庫の社会的使命と公共性の自覚と責任)

1. 信用金庫のもつ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努める。

(質の高い金融等サービスの提供と地域社会発展への貢献)

2. 経済活動を支えるインフラとしての機能はもとより、創意と工夫を活かし、お客さまのニーズに応えるとともに、セキュリティ・レベルにも十分配慮した質の高い金融および非金融サービスの提供等を通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献する。

(法令やルールの厳格な遵守)

3. あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範に決してもとることのない、誠実かつ公正な業務運営を遂行する。

(地域社会とのコミュニケーション)

4. 経営等の情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションの充実を図る。

(従業員の人権の尊重等)

5. 従業員の人権、個性を尊重するとともに、安全で働きやすい環境を確保する。

(環境問題への取組み)

6. 資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組む。

(社会貢献活動への取組み)

7. 信用金庫が社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、社会と共に歩む「良き企業市民」として、積極的に社会貢献活動に取り組む。

(反社会的勢力の排除)

8. 社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除する。

以上



ごあいさつ

皆さまには、平素より伊万里信用金庫をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

さて、昨年度の国内経済を概観しますと、大企業を中心とした企業収益が改善し、設備投資の増加、輸出の増加などにより、景気は堅調に回復基調を辿りました。雇用環境の改善等による所得の変化も見られ、個人消費も緩やかに改善を示すようになりました。しかし、景況感は、大都市と地方・大手企業と地域中小企業の間では依然隔たりがあります。

当地域におきましても、輸出に関連のある造船・自動車部品・I C等の一部業種に明るい兆しが見えてきましたが、主要産業である窯業をはじめ、農業・建設業・流通業等といった多くの業種は厳しい状況がつついており、地域全体への広がりを持つまでには至っておりません。

このような経済環境の中、当金庫にとりましても、地域金融の安定と地域経済の活性化に寄与することが、重要課題となっております。

私どもは、顧客満足度の向上と持続的発展が可能な「地域社会づくり」を目指し「地域活性化しんきん運動」を掲げ、諸施策を強力に実行・展開しております。また、コンプライアンスの徹底にも全力で取り組むことにより、地域で最も信頼、信用される金融機関として、地域の皆様との共存共栄による発展を実現すべく、役職員一丸となって取り組み、会員並びにお客様の一層の信頼を得るべく努力して参る所存でございます。

当地域においては、まだまだ厳しい経済環境でございますが、地域経済の発展のため専心努力いたし、皆さまのご期待にお応えする所存でございますので、一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ここに、平成18年度の業務内容についてのディスクロージャー誌を発行いたしましたので、ご供覧いただければ幸甚に存じます。

平成19年7月

理事長 中山武重